

国道127号富津市金谷地先の法面崩落 応急復旧の状況について

記 者 発 表 資 料

平成24年5月24日早朝、国道127号明鐘トンネル出口付近、富津市金谷地先において、法面から土砂崩落し、車両通行不可能な状況です。

26日土曜日朝の片側通行の確保を目指し、応急復旧工事を実施していたところですが、本日実施した専門家による現地診断の結果、法面に亀裂と緩みを確認した為、滑落危険箇所の岩の除去作業などを追加実施。応急復旧完了が当初予定より遅れる見込です。

25日17時現在、26日土曜日夜の暫定開通（片側通行）を目指しています。

復旧見込み等においては、関東地方整備局ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp>、千葉国道事務所ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>、道路情報板等により随時、情報提供いたします。

ご迷惑をおかけしますが、ご協力頂きますようよろしくお願いします。

平成24年5月25日

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311（代表）

副所長 星野 辰雄

国道127号（千葉県富津市金谷）応急復旧状況について



仮設防護柵の設置状況

国道127号（千葉県富津市金谷）応急復旧状況について

現地診断で岩の法面に亀裂と緩みを確認したため除去及びラス（網）張を追加

